

# 産業廃棄物問題 特集

日本共産党

こんにちは 市会議員  
南畑さち代 です

2011・7・8  
連絡先  
453-7758



日本共産党 和歌山市会議員  
南畑 さち代



6月28日本会議場での質問

# 「許可するな！」と市長に質問 滝畑・上黒谷の山口地域の産廃処分場



“廃プラ野ざらし状態”  
紀の川市粉河の最終処分場（裏面に記事）

6月28日、6月市議会の一一般質問で、滝畑・上黒谷の山口地域へ建設予定の産業廃棄物最終埋め立て処分場（安定型）について、「市として許可すべきでない」と質しました。

私は、市として現在までに把握している計画の内容と市の考えや影響を聞き、住民から出されている浄水場、環境悪化などの懸念に基づいて産業廃棄物処分場建設反対の立場から撤回を求め質問しました。質問の要旨は次のとおりです。

**市長「自区内処理方針」を提示  
南畑「58年分もの巨大計画は不必要」と主張**

●市としてどのように把握しているのか  
フェニックスに埋め立てをしているが、限界がある。処分場は自区内処理が望ましい。

**答弁** 昨年9月よりはじめての相談があり、安定型最終処分場（コンクリート、金属くず、ゴムくず、陶磁器・ガラスくず、廃プラスチック）の事前調査用事業計画の提出があった。内容としては総面積約18ヘクタール、容積290万m<sup>3</sup>。今年4月に事業者が行政の担当部署へ説明会を開催し、現在協議中です。

●市の「産業廃棄物処理指針」（03年3月）では、どうなっているのか  
●建設予定地の容積は290万m<sup>3</sup>、市の年間安定型5品目の最終処分量は5万トン、1m<sup>3</sup>11トンと計算すると58年分となる。計画は10年と聞いている。50万立方メートルとすると、あとの240万（裏面に続く）

**答弁** 中核市として、建設許可権、指導・監督権がある。現在大阪湾の

(表面から続く) mはどこから来るのか。自区内処理というがどう考えるのか。 なこころ。

# 飲み水の集水域に不安、「計画は認めるな」！

# 阪南市長「十分な情報提供を」

# 隣接の阪南市、和歌山市へ「意見書」

●滝畑浄水場の集水域に建設予定地がある。安全・安心、おいしい水を提供する市の責任において計画を認めるべきでない。市長はどう考えるか。

隣接する阪南市から「山中川の水を農業用水として利用している田畑については最終処分場の排水による水質の影響が懸念される。関係地元水流入や搬入車輛の通行に懸念を示す意見に、福山敏博市長は、「十分な情報提供を求めたい」と述べました。

【答弁】 適合すれば許可する。

【答弁】 許可取り消し処分となるような違法行為を防止するために行政の監視だけでなく住民に対する情報公開をしていく。

●「建設を許可するな」との住民の声、どう受け止めるのか。

私は「野ざらし」の視察とリスクも踏まえた対応が必要であること、他県の事例では行政執行を伴う財政出動をし

【答弁】 紛争予防条例に基づく住民説明会等において、関係

り、地殻変動で有害物質が排出する恐れもある。この地は世界遺産・熊野古道に通じる道であり、廃棄物の運搬車の走行には似つかわしくはなく、道路もそのように設計されていない。

## 自治会が和歌山市長と議長に要望書提出

滝畑自治会(約20世帯)と山口連合自治会(約1100世帯)は、それぞれ6月に臨時総会を開き、全会一致で「設置反対」を決議しました。

### 要望書(要旨)

自然環境・生活環境の破壊につながる恐れが大で、山口地区住民の総意として産廃最終処理場の設置に断固反対する。

山林の伐採は自然環境を破壊し、動植物への影響、洪水・土砂災害を引き起こし、廃棄物による悪臭、廃棄物特有の物質の流出の恐れも大である。予定地は中央構造線、根来断層上にある。

議会質問のDVD(30分)が出来ました。ご希望の方はご連絡ください。無料です。



滝畑自治会の「設置反対」看板

7月1日には大橋建一市長に提出しました。